

事務事業マネジメントシート
(兼)予算編成資料・実施計画資料

作成日 H 26 年 3 月 25 日作成

事務事業名	北岳公衆トイレ運営参画事業 □ 実施計画事業	所属部局	農林商工部	単位番号	6251				
		所属課室	観光商工課	課長名	柄原伸幸				
基本政策	II にぎわいと活力あふれる都市づくり □ 実施計画事業	所属担当	観光担当		担当者名	八田房男			
			会計	名称	款	項	目	細目	細々目
			01	一般	07	01	03	060	11
政策	09 地域資源を活かした観光の振興 □ 実施計画事業	予算科目	□ 国の制度による義務的事業		施設等維持管理事業	<input checked="" type="checkbox"/>			
			□ 県の制度による義務的事業						
施策	16 観光基盤の整備 □ 実施計画事業	事業区分	□ 市の制度による義務的事業		補助金交付事業	<input type="checkbox"/>			
			□ 義務化されている協議会等の負担金						
事業期間	□ 単年度のみ □ 単年度繰返 (開始年度 15 年度) □ 期間限定複数年度 (~ 年度)	法令根拠	北岳公衆トイレ運営委員会会則						
事業の内容 事業の概要	期間限定複数年度事業は次年度以降3年間の計画内容も記載 H24年度事業名: 北岳公衆トイレ運営委員会参画事業 ・山梨県、南アルプス市、北岳山荘特別会計の3者により負担金を支出し、北岳における山岳公衆トイレ(2箇所、17機)の設置、運営管理のため、 ・今後についても同様に継続していく	事業費の主な内訳 (25年度 決算見込)							
		項目(細節)	金額(千円)	項目(細節)	金額(千円)				
		その他負担金	655						
						計	655		

1 現状把握(DO)

(1) 事務事業の目的と指標

①活動	負担金の支出	⑤活動指標(事務事業の活動量を表す指標)数字は記入しない
25年度活動実績		名称 単位 ア 開催回数 回
26年度活動予定	負担金の支出	イ ウ
②対象(この事務事業は誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等		⑥対象指標(対象の大きさを表す指標)数字は記入しない
北岳を訪れる登山者		名称 単位 ア 北岳の登山者数 人
③意図(この事務事業により対象をどのような状態にしていくのか、どのように変えるのか)	登山者の利便性及び環境の保全を図る。	イ ウ
④上位目的(どのような結果に結び付けるのか)	登山者の満足度向上	⑦成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)数字は記入しない
		名称 単位 ア 北岳公衆トイレ利用者数 人
		イ ウ
		⑧上位成果指標(結果の達成度を表す指標)数字は記入しない
		名称 単位 ア 北岳登山における登山者の満足度 %
		イ

		23年度 (決算・実績)	24年度 (決算・実績)	25年度 (決算見込・実績)	26年度 (予算・目標)	27年度 (計画・目標)	28年度 (計画・目標)	最終 年度 (トータルコスト・目標)
年間トータル	事業費	国庫支出金 千円						
		県支出金 千円						
		地方債 千円						
		その他 千円						
		一般財源 千円	800	800	655	800	800	800
		事業費計 (A) 千円	800	800	655	800	800	800
人件費	正規職員従事人数	人	1	1	1	1	1	1
	延べ業務時間	時間	8	8	8	8	8	8
	人件費計 (B) 千円		36	36	36	36	36	36
	(A)+(B) 千円		836	836	691	836	836	836
活動指標		ア 回	1.0	1.0	1.0			
対象指標		イ						
成果指標		ウ						
上位成果指標		ア	人	28,599.0	30,000.0	30,000.0		
		イ						
		ウ						

(3) この事務事業を取り巻く状況(対象者・社会状況等)の変化、市民意見等

① この事務事業はいつ頃どんな経緯で開始されたのか?	平成15年より山梨県による環境保全への取り組みに乘じ、運営委員会による山岳トイレの設置及び維持管理を行う事となった。
② 事務事業を取り巻く状況は開始時または5年前と比べどう変化しているか?また、今後の予測は?	環境省が管轄する特別地域の環境保全等に関する意識が向上している。当該地域の世界自然遺産登録に向けた取り組みを進めている。
③ 事務事業に対して関係者(市民、事業対象者、議会等)からどんな意見・要望が寄せられているか?	トイレ稼動のため24時間の発電が必要となる事から、経費削減に対する批判等がある。 多くの利用者から賛同をいただいている。

(4) 改革改善の取り組み状況

① 改革改善の取り組み実施は?	<input checked="" type="checkbox"/> 取り組みしている ⇒【内容】 <input type="checkbox"/> 取り組みしていない ⇒【理由】
② これまでの改革改善の取り組み状況・経過(取り組みしていない場合はその理由)	運営委員会の中で、新しいトイレシステムの変更、改善に向けた協議を重ねている。
③ H 25年度に実施した改革改善の内容	

事務事業名	北岳公衆トイレ運営参画事業	所属部	農林商工部	所属課	観光商工課
-------	---------------	-----	-------	-----	-------

2 評価(Check1)担当者による事後評価(複数年度事業は途中評価)

目的妥当性評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系の施策に結びつき、貢献しているか？意図が上位目的に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びついていない(見直し余地がある) ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由↓】 登山客のニーズと、環境省の求めに応じた事業である事から結びついている。
	②公共関与の妥当性 この事務事業を税金を投入して市が行わなければならないのか？ 民間やNPO、市民協働に移行することは可能か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由↓】 登山客のニーズに答えると共に、自然環境保全を目的とした事業である事から妥当である。
	③維持・継続の妥当性 現状の対象と意図、成果から考えて、この事務事業を将来にわたり、維持・継続していくことは妥当か？目的や事業の必要性を見直す余地はあるか？	事務事業の全部もしくは一部を外部に移行することが可能である。□ 民間・NPO □ 市民協働 <input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由↓】 多くの登山者が利用するルート上にあり、常に清潔管理が必要とされているため。
	④成果の向上余地 今後さらに事務事業の成果を向上させることはできるか？できない場合は何が原因でできないのか？	<input type="checkbox"/> かなり向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> ある程度向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由↓】 山の公衆トイレのイメージアップにより女性の登山客増加が期待できる。
有効性評価	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性 類似した目的を持つ事務事業が他にあるか？類似事務事業がある場合、その事務事業との統合や連携を図ることはできるか？	<input type="checkbox"/> 類似事務事業がある ⇒(類似する事務事業の名称を記入↓) <input type="checkbox"/> 統合・連携ができる <input type="checkbox"/> 統合・連携ができない ⇒【理由↓】 <input checked="" type="checkbox"/> 類似事務事業がない
	⑥休止・廃止した時の影響及び休止・廃止の可能性 この事務事業を休止・廃止した場合影響はあるか？また成果から考えて、休止・廃止することはできるか？	<input type="checkbox"/> 影響なし <input checked="" type="checkbox"/> 影響あり ⇒【理由と影響の内容↓】 自然環境の悪化、登山者からの苦情 <input type="checkbox"/> 休止・廃止ができる <input checked="" type="checkbox"/> 休止・廃止できない ⇒【理由↓】 登山者の利便性と環境保全を図る事業であることから、廃止出来ない。
効率性評価	⑦事業費の削減余地 成果を下げずに事業費(コスト)を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 常に清潔を保つ必要があるため。
	⑧人件費の削減余地 成果を下げず人件費を削減できないか？(事業のやり方の見直しによる業務時間の削減や臨時職員対応や外部委託による削減はできるか？)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 事務の事業であり、最小の人員で対応していることから、削減の余地はない。
公平性評価	⑨受益機会・受益者負担の適正化余地 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか？受益者負担を見直す必要はないか？公平公正か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由↓】 南アルプス地域の環境保全と登山者の利便性を目的とした事業であり、北岳を訪れる登山者すべてを対象としている。

3 評価(Check2)担当課管理者による評価結果と総括

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 1次評価の総括(事務事業を実施した結果を振り返り気づいたこと、課題、今後の方向性等について)
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	
②有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	
③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	
④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	

4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事務事業の方向性(Check1の結果から定める)…複数選択可	(3) 改革・改善による方向性																			
<input type="checkbox"/> 廃止(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> 事業統合・連携(有効性⑤の結果) <input type="checkbox"/> 公平性改善(公平性⑨の結果)																				
<input type="checkbox"/> 休止(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> 成果向上(有効性④の結果) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(全評価項目で適切)																				
<input type="checkbox"/> 必要性検討(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> コスト削減(効率性⑦、⑧の結果)																				
(2)改革改善案について	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト水準</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th>向上</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 廃止・休止の場合は記入不要</p>		コスト水準			削減	維持	増加	向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	維持	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>		低下	<input type="checkbox"/>		
	コスト水準																			
	削減	維持	増加																	
向上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																	
維持	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>																		
低下	<input type="checkbox"/>																			
(4)改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策	(5)事務事業優先度評価結果 平成25年度																			
	成果優先度評価結果 (7)																			
	コスト削減優先度評価結果 (6)																			